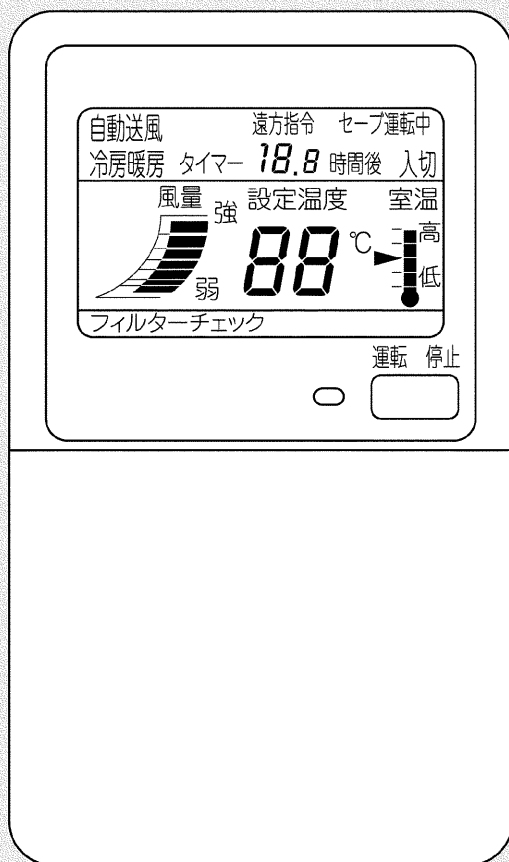


# WARYO

## ファンコイルユニット リモコン取扱説明書



FCR-700W

もくじ	ページ
1.各部の名称とはたらき	1
2.ご使用方法と運転内容	
送風運転	2
冷房運転	3
暖房運転	4
室温調節の仕方	5
タイマーの使い方	5
3.お手入れの仕方	6
4.様子がおかしいとき	6

ご使用前にこの説明書をよくお読みください。  
お読みになったあとは大切に保管してください。万一ご使用中に  
わからないことや不都合が生じたときにお役に立ちます。

# 1. 各部の名称とはたらき

○操作は一度セットするだけで、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

## 液晶表示の内容

### セーブ運転中

水量を絞った省エネ運転中に表示します。

### 遠方指令

遠方から強制的に停止しているとき表示します。(このときリモコン操作はできません。)

### 運転モード

運転モードを表示します。

### タイマー

入タイマー/切タイマーのモードと残り時間を同時に表示します。

### 設定温度

選択されたご希望の設定温度を表示します。

### 室温イメージ

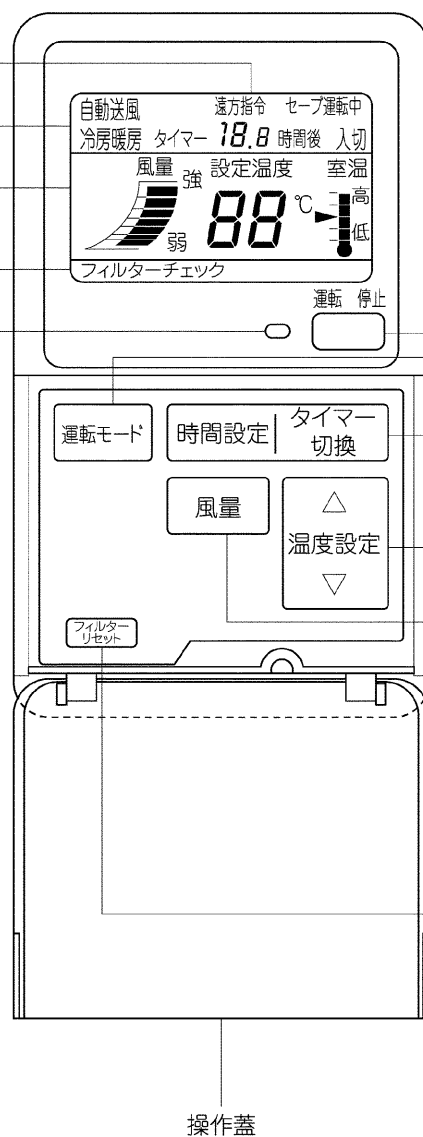
設定温度と室温との関係をイメージ表示します。

### フィルターチェック

フィルターの清掃時期がくるとお知らせします。

### 運転ランプ

ファンコイルユニットの運転中に点灯します。また異常が発生した場合は点滅します。



## リモコンの操作

### 運転/停止

ボタンを押すと運転を始めます。もう一度押すと運転を停止します。

### 運転モード

運転モードを切換えるときに用います。(自動/送風)

### タイマー切換

切タイマー/入タイマーのモードを設定するときに用います。

### 時間設定

タイマー動作時間を0.5~12時間の範囲で設定できます。

### 温度設定

室温の設定をするときに用います。

### 風量

手で風量の設定をするときに用います。

### フィルターリセット

フィルターチェック表示を消すときや、フィルターチェック表示までの演算時間をクリアするときに用います。

上記液晶表示は説明のためのもので、実際には該当部分のみ表示します。

## ご注意

- 操作蓋の開閉はていねいに行ってください。  
強く押したり、引っ張ったりすると壊れるおそれがあります。
- 操作蓋を開くときは、操作蓋の上側両端を指で引っ張るようにして開けてください。  
閉めるときは、“カチッ”と音がするまで押してください。
- 操作部は爪先の尖ったもので操作しないでください。

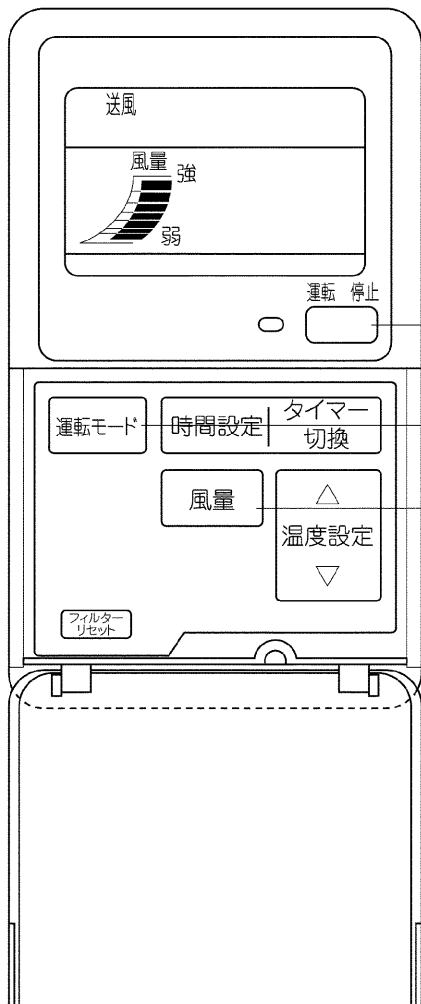
## 2.

# ご使用方法と運転内容 送風運転

## 送風運転の仕方

操作は一度セットするだけで、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。



1

「運転/停止」 ボタンを押す

2

「運転モード」 ボタンで“送風”表示にする

3

「風量」 ボタンでお好みの風量にあわせる

※ 風量は、「風量」ボタンを押すごとに強風から弱風までの切換えができます。

停止

「運転/停止」 ボタンを押す

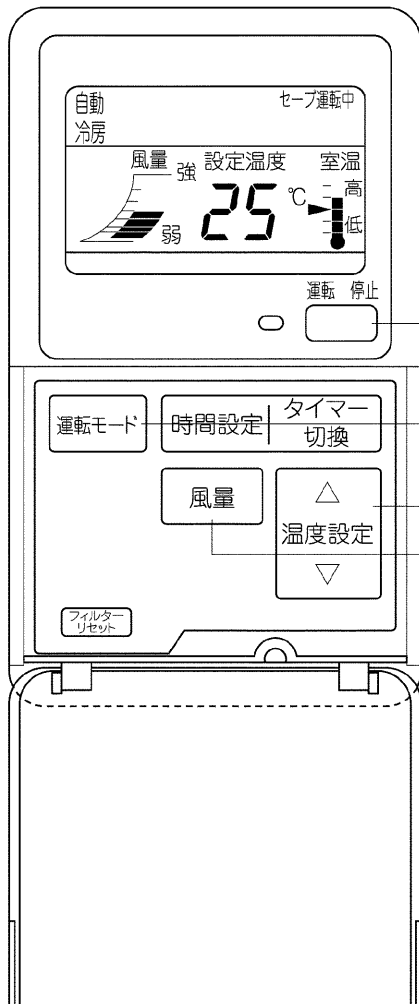
ご注意：送風運転では、室内温度の設定はできません。

# ご使用方法と運転内容 冷房運転

## 冷房運転の仕方

操作は一度セットするだけで、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。



**1** 「運転/停止」 ボタンを押す

**2** 「運転モード」 ボタンで“自動”表示にする

☞ 運転モードを“自動”に切換えますと、あとはリモコンが自動で冷房/暖房を判断します。

**3** 「温度設定」 ボタンでお好みの室温にあわせる

☞ 室温調節の仕方は5ページを参照ください。

**4** 「風量」 ボタンでお好みの風量にあわせる

☞ 手で風量調節するときのみご使用ください。  
(通常は自動で風量制御します。)

☞ 自動モード開始後、1分間は手で風量調節できません。

☞ 自動モード開始から1分以上経過すると、手で風量調節可能ですが、30分経過すると一旦自動風量に戻ります。

☞ 自動モード開始から30分以上経過しているとき、一度「風量」ボタンで手動風量にすると、送風モードにするか停止にしないと自動風量には戻りません。

☞ 室温が設定温度に達すると、設定された風量に関係なく弱風、または停止になります。

**停止** 「運転/停止」 ボタンを押す

ご注意：運転モードの液晶表示と、その内容は下表のようになっています。

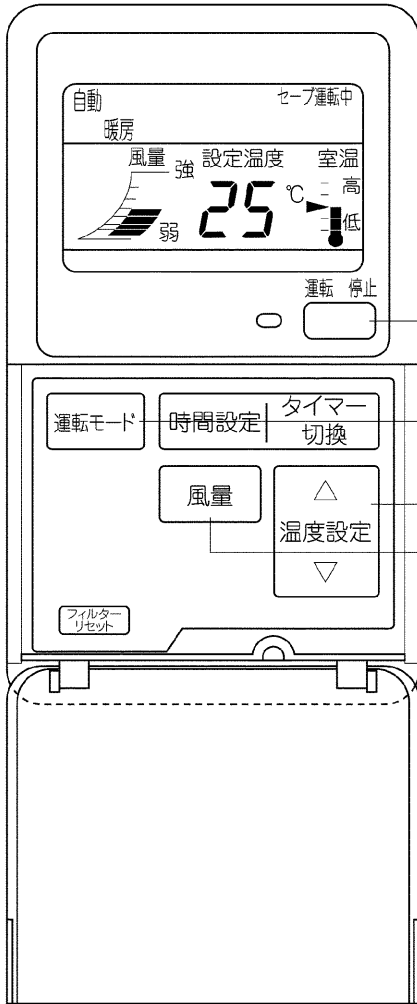
運転モード表示	運 転 内 容
自動	自動モード開始から30分以内
自動冷房	自動モード開始から30分以上経過し、自動で風量制御しているとき
冷房	自動モード開始から30分以上経過し、風量ボタンにより、手動風量となっているとき

# ご使用方法と運転内容 暖房運転

## 暖房運転の仕方

操作は一度セットするだけで、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。



**1** 「運転/停止」 ボタンを押す

**2** 「運転モード」 ボタンで“自動”表示にする

☞ 運転モードを“自動”に切換えますと、あとはリモコンが自動で冷房/暖房を判断します。

**3** 「温度設定」 ボタンでお好みの室温にあわせる

☞ 室温調節の仕方は5ページを参照ください。

**4** 「風量」 ボタンでお好みの風量にあわせる

☞ 手で風量調節するときのみご使用ください。  
(通常は自動で風量制御します。)

☞ 自動モード開始後、1分間は手で風量調節できません。

☞ 自動モード開始から1分以上経過すると、手で風量調節可能ですが、30分経過すると一旦自動風量に戻ります。

☞ 自動モード開始から30分以上経過しているとき、一度「風量」ボタンで手動風量にすると、送風モードにするか停止にしないと自動風量には戻りません。

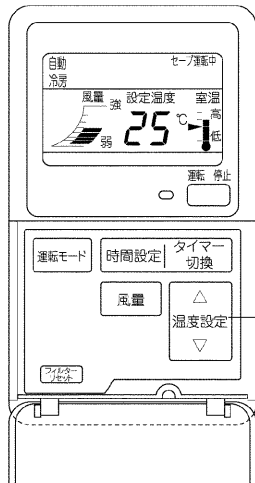
☞ 室温が設定温度に達すると、設定された風量に関係なく弱風、または停止になります。

**停止** 「運転/停止」 ボタンを押す

ご注意：運転モードの液晶表示と、その内容は下表のようになっています。

運転モード表示	運 転 内 容
自動	自動モード開始から30分以内
自動暖房	自動モード開始から30分以上経過し、自動で風量制御しているとき
暖房	自動モード開始から30分以上経過し、風量ボタンにより、手動風量となっているとき

# ご使用方法と運転内容 室温調節の仕方



## 室温を変えたいときは

設定温度の変更は表示部を見ながら「温度設定」ボタンを押します。

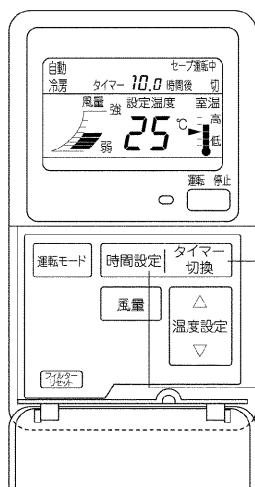
**温度設定** ボタンでお好みの室温にあわせる

- ☞ 温度設定△ボタンを一度押すと設定温度が1℃上がります。
- ☞ 温度設定▽ボタンを一度押すと設定温度が1℃下がります。

設定温度範囲
19~28℃

☞ 送風モードでの温度設定はできません。

# ご使用方法と運転内容 タイマーの使い方



## タイマーセットの仕方

切タイマー設定方法	入タイマー設定方法
-----------	-----------

1

**タイマー** ボタンで切タイマー表示にする

**タイマー** ボタンで入タイマー表示にする

- ☞ 切タイマー、入タイマーは運転状態でも停止状態でも設定できます。
- ☞ 切タイマー、入タイマーの同時設定はできません。

2

**時間設定** ボタンでタイマー時間のセットをする

**解除**

**タイマー** ボタンでタイマー表示のない状態に戻す

時間設定は一度押すと0.5時間アップし、その後連続して押し続けると0.25秒毎に0.5時間ずつアップします。設定最長時間は12時間です。

切タイマー・入タイマーモードに設定されている場合、残り時間があっても、リモコンの運転/停止ボタンを押せば、運転あるいは停止させることができます。(この場合、タイマーは解除されます。)

## タイマーのはたらき

### 切タイマー



おやすみ前などにお使いください。時間が経過するとユニットの運転を停止します。

### 入タイマー

お目覚め時などに合わせてセットします。時間が経過するとユニットの運転をはじめます。

## 3. お手入れの仕方

### フィルターの清掃

リモコンの液晶表示部に“フィルターチェック”と表示された場合はユニットのフィルターを清掃してください。フィルターの清掃後はリモコンの  ボタンを押して“フィルターチェック”表示を消してください。“フィルターチェック”表示はフィルター清掃時間のめやすとなるものです。“フィルターチェック”が表示されていなくても定期的にフィルターの清掃をすることをおすすめします。このときも、フィルター清掃後、 ボタンを押して“フィルターチェック”までの演算時間を、クリアしてください。

### リモコンパネルの清掃

リモコンパネル表面の清掃は、やわらかな布で軽く拭き取ってください。(強く押し付けますと、リモコン表面の液晶表示部、またはスイッチング回路部が不具合を起こす原因となります。)

## 4. 様子がおかしいとき

万一、何らかの故障が生じた場合には、ただちに運転スイッチを「停止」にしてください。

次の場合は、故障ではありません。

「匂い」がする。

長時間停止、あるいは使用時間が長くなりますと、ユニットから吹き出す風が匂うことがあります。これは、お部屋の空気中に含まれた煙草の煙、化粧品、壁や家具などの匂いがフィルター、あるいはユニット内部に付着し、吹き出されるためです。

「音」がする。

停止寸前に、ユニット本体から聞こえる音は冷温水を停止する音です。

## サービスをお申しつけの前に、次の点をお調べください。

不具合の状態	原因	処置
運転しない (液晶表示しない)	元電源が切れている。(停電)	元電源を入れてください。
	漏電ブレーカーが切れている。	漏電ブレーカーを入れてください。
	「遠方指令」が点灯している。	遠方からの強制停止信号を解除してください。
運転中勝手に 停止する	遠方からの停止信号が入力された。	再度、運転/停止ボタンで運転してください。
	切タイマーが作動した。	再度、運転/停止ボタンで運転してください。
	「遠方指令」が点灯している。	遠方からの強制停止信号を解除してください。
	熱交換器中に冷温水が流れていない。 冷温水の温度が適切でない。	適切な温度の冷温水を流してください。 適切な温度の冷温水を流してください。
停止中、勝手に 運転する	遠方からの運転信号が入力された。	停止する場合は、運転/停止ボタンを押してください。
	入タイマーが作動した。	停止する場合は、運転/停止ボタンを押してください。
液晶表示 されているが 風が出ない	サーモOFFしている。 サーモOFFしてから2分以上経過していない。 冬場の冷風吹き出し防止回路が働いている。	室温が設定温度に近づいています。(正常) しばらくお待ちください。(最長1分)
	送風モードになっている。	運転モードボタンで、自動モードにしてください。
	温度設定が適正でない。	温度設定ボタンで適正な温度に設定してください。
風が出るが 冷えない (暖まらない)	フィルターにゴミが詰まっている。	フィルターを清掃してください。
	ユニットの吹出口、吸込口に障害物がある。	障害物を取除いてください。
	窓やドアが開いている。	窓やドアを閉めてください。
	熱交換器中に冷温水が流れていない。 冷温水の温度が適切でない。	適切な温度の冷温水を流してください。 適切な温度の冷温水を流してください。
	熱交換器内に空気が溜まっている。	エア抜きを行ってください。
	自動モード開始から1分以内である。	しばらくお待ちください。(最長1分)
	サーモOFFしている。 サーモOFFしてから2分以上経過していない。	室温が設定温度に近づいています。(正常)
風量ボタンが きかない	自動モード開始から1分以内である。 サーモOFFしている。 サーモOFFしてから2分以上経過していない。	しばらくお待ちください。(最長1分) 室温が設定温度に近づいています。(正常)

以上のことをお調べになっても、なお不具合のときは、ファンコイルユニットの元電源を切り、お買い上げ販売店に製品名、不具合の状況を連絡してください。また、リモコンの運転ランプが点滅したり、液晶表示部に「吸」、「送」と表示が現れたときはその表示内容を連絡してください。なお、ご自分での修理は、絶対にしないでください。



# 和菱テクニカ株式会社

製造販売元 和菱テクニカ株式会社  
技術指導元 三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6-5-66 三菱電機株式会社 冷熱システム製作所内(073)436-6413

WT04745X01